

### 各学校の奨学金ご担当の方へのお願い

当財団の奨学生募集に際しましては、種々ご高配を賜り誠に有難うございます。

毎年多くの方のご応募に対し、公平、正確を期するため慎重な審査を心がけております。

就きましては各学校の奨学金をご担当されている皆様方には、次の様な事項に特にご留意の上、応募者をご指導頂きますようお願い申し上げます。

1. ご担当者様が応募者の願書・資料を取り纏めの上、当財団まで送付頂きますようお願い致します。
2. 応募者の中には、奨学生願書（当財団所定用紙）への記入が不備の為、選考上取り扱いに困ることがあります。応募書類の不足や願書の未記入箇所がないようご指導願います。
3. 家族状況欄及び経済状況欄：願書の注意事項(※)の通り、詳細に記入するようご指導願います。
4. 推薦書は本人のことを知る手段として、書類選考の際、非常に重視されます。  
応募者には下記のことをご注意の上、推薦者へ依頼するようご指導願います。
  - \* 推薦者：「指導教官又は主任教授」とお願いしておりますが、新入生の場合には、親族以外の身元保証人、又は高校の先生等、本人をよく知る方に依頼して下さい。また、推薦者と応募者との関係について明確に記載頂くようお願い致します。
  - \* 書 式：全文自筆をお願い致します。サインのみ自筆のものは認めておりません。  
自筆で推薦書が作成できない場合には、その理由を推薦書に明記下さい。  
また推薦書は、選考に際し応募者について知るための重要な書類です。推薦内容を詳しく記載していただきたいので、御校指定以外の用紙に記入いただくこともご検討ください。
  - \* 推薦内容：応募者が学術優秀で奨学生としてふさわしいことはもちろんのこと、家庭環境・経済面等、奨学金を必要としている状況等を詳しく記載頂たくお願い致します。
  - \* 推薦書は、英文でも結構です。（但し、英語以外の言語の場合は訳文を添付下さい。）
  - \* （一財）守谷育英会宛に「親展」として、封緘のまま願書に添付下さいますようお願い致します。学内選考の際に開封された場合は、開封した旨を送付表にお書き頂くか、再度「親展」として封緘下さいますようお願い致します。
  - \* 様式1-1/最下段に推薦者名を洩れずに記載頂くようお願い致します。
5. 外国人留学生の応募者は、全員住民票を必ず添付するようご指導願います。
6. 当財団は併願・併給が可能ですが、他財団が禁止している場合がありますのでご確認下さい。近年、その理由で途中辞退をされる学生がいますので、予め必ず願書の奨学金欄に明記してください。

7. 絵画制作を専攻されている学生に対しては、当財団の修学奨励金への応募をご指導願います。  
(4月頃、各美術系大学宛に募集要項をお送り致します。)
8. 応募者多数の場合、応募願書はコピーして配布下さいますようお願い致します。
9. 毎年ご質問の多い項目を別紙Q & Aに纏め同封致しましたので、ご参照下さい。

以 上